

第74回気仙沼みなとまつり 第21回カッター競漕大会開催実施要領

- 1 開催日 令和8年8月2日(日) 13:30から15:30(雨天時:基本決行)
(開会式並びに競技)
- 2 場所 気仙沼内湾(別紙)
- 3 運営組織 カッター競漕大会実行委員会
- 4 実施方法 (1) 参加チームは昨年参加したチームへの声掛け並びに一般公募(新聞記事等)により募集する。(先着18チーム程度)
⇒出場申込書に必要事項を記入し申し込む。
※参加料1チーム8,000円(保険料,運営経費として説明会の際に徴収)
メンバーは艇指揮1名,艇長1名,漕ぎ手6名,合計8名(8名以上でも可)。
(※艇指揮経験者がいない場合は他チームから艇指揮者を借りて乗艇させる。)
(2) コースの長さは内湾浮き桟橋を利用し,往路240m,復路210m,合計450mの「3コース」で実施する。
(3) レースはタイムレースとし,タイムのいい上位3チームによって決勝レースを行い,優勝チームを決定する。
(4) 条件によってハンデタイムを与える。
(5) 上記を含め,気仙沼みなとまつりカッター競漕大会競技規約により競技を行う。
- 5 安全対策 (1) 海域の確保
①「航行禁止区域」は措置しない。
②大島汽船の旅客船の入港・出港時間の直前には競技を止め,波の具合を確認し競技を再開する。
(2) 警戒・警備
実行委員会から警備艇を配す。
(3) 練習について
参加チームは練習会での練習を1回は実施すること。
(4) 参加にあたって飲酒は禁止。
- 6 賞 優勝・準優勝・第3位までの順位賞を設ける。(参加賞として全チームに記録証交付)
- 7 使用艇 気仙沼みなとまつり委員会所有の同種・同型カッター3艇。予備艇1艇。その他に警戒及び補助艇として2艇準備する。

8 実行委員会体制

係名	人数	役割
実行委員長兼審判長	1	・大会総括 ・カッター漕艇指導 ・その他運営に関し専門的な指導・アドバイス
事務局長	1	・大会運営に関する必要な手続き,準備,渉外にあたる ・資料作成
実行委員	4	・コース設定(転回場所のブイ設置等) ・カッター曳航

		<ul style="list-style-type: none"> ・当日会場準備（机・イス・テント・器材の設置） ・受付 ・スタート係（1） ・記録係総括（1） ・計測係総括（1） ・警備艇補助員（1）
放送	1	放送機材の操作（地域開発にお願いしたい）
救護	1	事務局に要請
実況中継	1	菅原克彦さんにお願いしたい
カッター乗降補助		各チームから2名

※記録・計測・警備艇乗船には早稲田大学のボランティア学生にも手伝ってもらう

9 実行委員の具体的な任務

- ・コース設定・・・折り返し点設置，ゴールライン用の三角コーン設置の補助
 - ①ゴールライン
コースを挟むように対岸にコーン2個置き，ゴールラインの目印とする。
 - ②折り返し点
スタート地点から240mの海上に折り返し点の旗竿3本(左から赤・青・黄の旗)を設置する。
- ・カッター曳航・・・当日使用するカッター艇3艇を内湾まで曳航補助
- ・会場作成（当日）大会本部席等の準備
 - ①カッター大会本部
北側の浮き桟橋内に本部を設置する。机・椅子は必要本数準備する。
 - ②救護及び音響テント
板張りの通路にテント1張り用意し，1つは救護用（机1イス2）・1つは音響用（机1 イス1 音響機材）
 - ③タイム表示板
公園広場内の見やすい場所にホワイトボードに参加チーム名と共に各チームのタイムを記入し観客にレース状況を知らせ，盛り上げを図る。
- ・スタート係・・・白旗を上げて各艇へスタート準備を促し，準備ができた状況を確認し，白旗を下げてスタートの合図をする。
- ・計測係・・・ストップウォッチを使って時間を計測し，その時間を記録係に報告。ゴールの合図（エアホーン使用）
- ・記録係・・・計測係から報告された各チームのタイムを記録紙に記載。記録紙を本部に届ける。掲示板にタイムを記入する。
- ・警備艇補助員・・・警備艇に乗船し場内警備にあたる
- ・賞品準備・・・優勝賞品・賞状・事務用品等を事前に準備する。

10 大会までの日程

月	日	曜	時間	やるべきこと
5				大島汽船への協力依頼 地域開発への協力依頼 遠藤造船への協力依頼
5	下旬			参加チーム募集（前の出場チームにはメールで案内、ほかに地元新聞による記事掲載）
6	26	金	17:00	チーム募集締め切り

6				海保への手続きのために会議所に相談 大鍋屋さんに挨拶（船移動の協力依頼） 清港会に挨拶（船移動の協力依頼） R S Tへ挨拶（実施のための協力依頼） 梶ヶ浦漁業組合長へ挨拶（練習会のための挨拶）
7	8	水	19:00～	参加チーム説明会 会場：商工会議所(予定)
7	18～20	土～月	10:00～ 16:00	練習会
8	1	土	10:00～	前日準備
8	2	日	9:00～	当日会場準備, 大会, 後片付け
8	下旬			反省会
	適宜			企画部会

※実行委員間の連絡はメールで行い、集まりは特にもたない。

1 1 予算

参加費は全て運営費や保険料に充当（予定額 8,000円×18チーム=144,000円）

1 2 準備物

準備物	個数	使用用途	備 考
カッター	4	レース用（1艇は予備）	
オール	24	レース用	1艇6本
舵	4	レース用	1艇1個
クラッチ	24	レース用	1艇6個
ストレッチャー（足掛け）	32	レース用	1艇8個
旗（赤・青・黄）	各1	レース用	船尾に設置
白旗	3	レース用	1艇1本
かぎ竿	4	レース用	1艇1個
救命胴衣	24	レース用	8名分×3艇（会議所から借用）
トグル	3	レース用	1艇1個
ブイ	3	レース用	回頭用（赤1青1黄1）
アンカー（ロープ10m程）	3	ブイに括り付け用	
優勝杯	1	表彰式	
優勝旗	1	表彰式	R4作成（みなとオアシス）
賞状	3	表彰式	優勝1 準優勝1 3位1 当日は暫定版で表彰。タイム・チーム名を入れて印刷し翌日届ける。
額縁・袋	3	表彰式	入賞チームへの記念品
ペナント（小）	1	優勝杯	当日は間に合わないで、次の日に記入した上で優勝チームに届ける
ペナント（大）	1	優勝旗	当日は間に合わないで、次の日に記入した上で優勝チームに届ける
ひろぶた	1	表彰式	
机	4	本部用	実況席（1）テント（2）記録本部（1）
イス	7	本部・救護用	実況席（3）テント（4）
ストップウォッチ	4	レース計測用	審判長（1）計測員（3）
ホイッスル	2	レース合図用	審判長（1）スターター（1）
ハンドマイク	3	レース連絡用	警備艇分（2）実況席（1）

トランシーバー ヘッドセット	5	レース連絡用	警備艇（2）実況席（1）計測員（1） スターター（1）
エアホーン	1	レース合図用	ゴールのお知らせ
空気入れ	1	エアホーン空気充填用	
タイム表示板	1	レース結果表示	SL 看板に作成
白旗	1	スタート合図用	
赤旗	2	ゴールライン表示用	
チェッカーフラッグ	1	ゴール合図用	
足場台	1	スタート合図用	農林課から借用する
BGM 用 CD	1	レース盛り上げ用	
記録用紙	1 2	レース結果記録	
決裁板	数枚		記録用
クーラーボックス	1	救護用	互助会から借用
救護用資材	1 セット	冷えピタ, 保冷剤, 経口補水液	
氷			岡本製氷から購入
テント	1	救護・音響	地域開発から借用
救命胴衣	4	警備艇乗船員用	
警備艇	2		借上げ
カッターえい航船	1		遠藤造船から借上げ
救命浮き輪	2(4)	警備艇装備	会議所から借用
救命胴衣	6	乗降補助者用	
三角コーン	2	ゴールライン表示用	
ポール	2	ゴールライン表示用	農林課から借用
当日選手登録用紙	1 8	当日受付用	
事務用品			ペン, マジック, 紙, テープ等
補修用資材			
記録証	1 8		A4 版
放送機材	1		地域開発から

1 3 連絡先

松本 携帯：090-1069-1914

メール：m.satoshi0166@gmail.com